

令和 3 年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	こども支援部会			部会 委員数	7 人
部会目標	障害のある子ども達とその保護者への支援				
部会長 副部会長	部会長名	宮 寄 明 美			
	副部会長名	森 川 昌 子、小 澤 五 穂 子			
主な部会 構成員	保護者、児童発達支援事業所職員 ヘルパー事業所職員、スクールソーシャルワーカー、社会福祉協議会職員、サポートスクール職員、				
令和 3 年度 取組目標	障害のある子ども達とその保護者のニーズに寄り添い、人権が尊重され、安心安全な生活の中で、もてる可能性を十分に伸ばすことのできる支援の在り方を考える。				
令和 3 年度取組目標の達成に向けた方法や活動内容等	1. 障害の特性に配慮したワクチン接種のため担当課との意見交換 2. 放課後デイサービス事業所にアンケートを取り、地域の課題を抽出する。 3. 教育福祉総合センターの相談窓口の現状把握をする。				
開催日程 ・ 内容	4 月		10 月	放課後デイへのアンケート配布	
	5 月		11 月		
	6 月	・ 今年度の活動内容について検討 ・ 全体会	12 月	放課後デイのアンケート結果を基に事業者と交流会を実施	
	7 月		1 月		
	8 月	ワクチン接種のため担当課と意見交換	2 月		
	9 月	・ アンケート内容検討	3 月	今年度の振り返り及び来年度の取り組みについて	
全体会での 協議予定事項				協 議 予定時期	年 月 頃
備 考					

※「全体会での協議予定事項」欄は、協議予定がある場合のみ記入し、協議予定がない場合は未記入でお願いします。なお、協議する場合は、別途、協議用資料（基準様式あり）等の作成が必要となります。

令和3年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	自立生活支援部会				部会 委員数	15人
部会目標	障害のあるすべての人のニーズに寄り添って、その人らしい地域生活が実現できるように、ライフステージに沿ってトータル的に生活支援の充実を図ることを目的とする					
部会長 副部会長	部会長名	加藤治男（社会福祉法人滝乃川学園グループホームベアーの家）				
	副部会長名	祝和子（社会福祉法人きょうされんリサイクル洗びんセンター） 新井真美（社会福祉法人きょうされん虹のセンター25）				
主な部会 構成員	ホームヘルパー・介護支援専門員・生活介護事業所支援員・グループホーム世話人・短期入所事業所支援員・医療相談員・包括支援センター相談員・昭島市社会福祉協議会職員・地域活動支援センター相談員・昭島市障害者相談支援センター相談員・特別支援学校教諭					
令和3年度 取組目標	・障害福祉事業所の人材不足 ・昭島市移動支援事業の報酬について(早朝・夜間加算がない) ・昭島市の移動支援は、身体障害がある方を対象としていない ・知的障害がある方の、仕事や日中活動終了後、また週末等の支援サービスの不足 ・短期入所・緊急一時保護がない ・新型コロナウイルスについての情報共有					
令和3年度取組目標の達成に向けた方法や活動内容等	・地域支援協議会全体会のプロジェクト等の活動に引き続き参加する ・移動支援の対象者や内容・報酬について、地域支援協議会全体会に提案し協議していく ・新型コロナウイルスへの対応等について情報共有・検討をおこなう ・知的障害がある方の仕事や日中活動終了後、また週末等の支援サービスについて、ニーズや地域活動状況等の調査をおこなう					
開催日程 ・内容	4月		10月	第2回部会		
	5月	5月18日 コア会議	11月			
	6月	6月8日 コア会議	12月			
	7月	7月13日 コア会議 最終週 第1回部会	1月	コア会議		
	8月		2月	第3回部会		
	9月	コア会議	3月			
全体会での 協議予定事項	昭島市の移動支援事業が、身体障害がある方を対象としていない ※全体会での協議経過によって必要ならば提案する			協 議 予定時期	〇〇 年 月頃	
備 考	7月の第1回専門部会はオンライン会議で実施する。その後の開催方法については、新型コロナウイルス感染症の状況をみて検討する。					

※「全体会での協議予定事項」欄は、協議予定がある場合のみ記入し、協議予定がない場合は未記入でお願いします。なお、協議する場合は、別途、協議用資料（基準様式あり）等の作成が必要となります。

令和3年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	相談支援部会			部会 委員数	18人
部会目標	部会で抽出した課題の解決に向け、具体策を他専門部会と連携して地域支援協議会に提案する。				
部会長 副部会長	部会長名	渡辺 おりえ			
	副部会長名	山口 景子・宮越 康子			
主な部会 構成員	昭島市障害者福祉課、相談支援事業所、地域包括支援センター、社会福祉協議会、当事者相談員、たかつきクリニック				
令和3年度 取組目標	① 地域課題解決への具体策の検討 ② 基幹相談支援センターの設置や昭島の相談支援体制の構築に向けた検討 ③ 障害者支援における感染症（新型コロナ感染を中心に）の対策について検討 ④ 障害児の相談支援について現状を学習し、教育・医療分野とも連携できるよう対策を検討する。				
令和3年度取組 目標の達成に 向けた方法や 活動内容等	① 事例検討会を開催し地域の課題抽出、整理を行う。 ② 相談支援部会のメンバーが1) 基幹相談センター、2) 感染症対策、3) 障害児の相談支援の3つのプロジェクトに分かれて、検討を行い、情報共有する。				
開催日程 ・内容	4月	相談支援部会 今年度の方針・部会員紹介	10月	相談支援部会 3つの課題の検討	
	5月	相談支援部会 事例検討・地域課題の抽出	11月	相談支援部会 事例検討・地域課題の抽出	
	6月	相談支援部会 3つの課題の検討	12月	相談支援部会 3つの課題の検討	
	7月	相談支援部会 事例検討・地域課題の抽出	1月	相談支援部会 事例検討・地域課題の抽出	
	8月	相談支援部会 3つの課題の検討	2月	相談支援部会 3つの課題の検討	
	9月	相談支援部会 事例検討・地域課題の抽出	3月	相談支援部会 今年度のまとめ・来年度体制	
全体会での 協議予定事項				協 議 予定時期	〇〇 年 月頃
備 考	会議は基本的にオンラインで行う。				

※「全体会での協議予定事項」欄は、協議予定がある場合のみ記入し、協議予定がない場合は未記入でお願いします。なお、協議する場合は、別途、協議用資料（基準様式あり）等の作成が必要となります。

令和３年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	当事者部会			部会 委員数	8人
部会目標	障害者の社会完全参加と差別のない社会をめざす				
部会長 副部会長	部会長名	三原恭明（昭島市聴覚障害者協会）			
	副部会長名	宮寄明美（支援を必要とする子の親の会）			
主な部会 構成員	障害当事者団体、障害者（児）の親の会、相談支援事業所、障害者支援団体				
令和３年度 取組目標	1．障害者が暮らしやすい昭島をめざし、障害者差別解消の推進を図る。 2．すべての障害者が参画できる企画および環境づくりをする。 3．障害者の視点による権利および権利擁護の意識を高める。 4．障害者の日常生活の質向上（ＱＯＬ）を図る 5．第6期障害福祉計画履行を求め、進捗状況を確認する。 6．障害者・健常者相互の理解を深めるために必要なことを模索し実施する。				
令和３年度取 組目標の達成 に向けた方法 や活動内容等	コロナ禍のなか以下の項目の内できる活動を実施していく。 1．障害者の生活の質向上（ＱＯＬ）を図るために必要な活動を行なう。 2．障害者同士の理解と意思疎通を深め、全障害者が参画できる部会をめざす。 3．障害者の視点から権利と権利擁護についての学習を行なう。 4．障害者・健常者相互に理解を深めるための活動を行なう。 5．障害者交流の場設定の活動を行なう。				
開催日程 ・内容	4月	コロナ禍で対面での活動休止	10月	第5回定例会議 学習会（日程未定）	
	5月	コロナ禍で対面での活動休止	11月	第6回定例会議	
	6月	第1回定例会議	12月	第7回定例会議	
	7月	第2回定例会議	1月	第8回定例会議	
	8月	第3回定例会議	2月	第9回定例会議	
	9月	第4回定例会議	3月	第10回定例会議	
全体会での 協議予定事項				協 議 予定時期	〇〇 年 月頃
備 考					

※「全体会での協議予定事項」欄は、協議予定がある場合のみ記入し、協議予定がない場合は未記入でお願いします。なお、協議する場合は、別途、協議用資料（基準様式あり）等の作成が必要となります。

令和3年度昭島市障害者地域支援協議会（専門部会）の取組目標について

専門部会名称	防災部会		部会委員数	14 人
部会目標	昭島市から死者を出さない			
部会長 副部会長	部会長名	吉澤 孝行(自立生活センター・昭島)		
	副部会長名	西川 澄(昭島市視覚障害者協会)		
主な部会 構成員	昭島市内当事者・家族、相談事業所、自治会連合会、民生委員会 昭島消防署、昭島市防災課・福祉総務課・障害福祉課等			
令和3年度 取組目標	昭島市から死者を出さない			
令和3年度取組 目標の達成に向 けた方法や活動 内容等	①総合防災訓練の参加 11月7日 場所 未定 ②学校避難所運営委員会へ当事者・家族・事業所の参画と情報共有 ③要支援者全体計画・個別計画について ④福祉避難所の位置づけと運営方法・学校避難所との連携 ⑤避難所要配慮者支援ガイド作成の検討 ⑥高齢者福祉センター・会館・老人ホーム等の運用について			
開催日程 ・内容	4月	コロナ対策のために会議の自粛(5月に順延したが、開催に至っていない)		
	6月	前年度活動報告・今年度年間計画の検討 関係機関の今年度の活動内容の把握 学校避難所運営委員会へ当事者・家族・事業所の参画と情報共有 総合防災訓練について		
	8月	要支援者全体計画・個別計画の進捗状況の確認 避難所要配慮者支援ガイドの勉強会		
	10月	総合防災訓練について 避難所要配慮者支援ガイドの検討 福祉避難所の位置づけと運営方法・学校避難所との連携 高齢者福祉センター・会館・老人ホーム等の運用について		
	11月	総合防災訓練に参加		
	12月	日常生活用具と防災用具について 福祉避難所としての「あいぽっく」の点検		
	2月	年間の振り返り 今後の中期的計画について		
全体会での 協議予定事項	避難所要配慮者支援ガイド作成について		協議予定時期	2022年1月 ～3月頃
備 考	残された課題 要支援者名簿と要支援者全体計画・個別支援計画の作成の均一化 在宅避難者への施策・集団生活に不向きな方への配慮 公的施設・民間施設の活用(ホテル・旅館、公的宿泊施設等) コロナウイルス禍の下での避難行動の変化			

※「全体会での協議予定事項」欄は、協議予定がある場合のみ記入し、協議予定がない場合は未記入でお願いします。なお、協議する場合は、別途、協議用資料（基準様式あり）等の作成が必要となります。